

10月役員会議事録ニュース



2023.10.28 さいたま市連協

各ブロックからの報告

各ブロックからは、主にブロック行事の取り組みについて報告がありました。既に開催をしたブロックからは、ドッジボール大会を開催し、子どもたち、大人も含めて楽しく行えたという報告がありました。今後実施するブロックからは、子どもたちと落語会や、オンラインまたは会場での工作会等、予定されている内容の報告がありました。行事内容を検討しているブロックにとって参考となりました。

また、各クラブの保護者会行事、イベントについても以前よりも活発に行っていることも報告から分かり、市連協クラブ支援の申請についても改めて呼びかけを行いました。是非ご活用ください。

子ども居場所事業への今後の具体的な動きについて

10/4にクラブへ配布した市議会ニュースで、さいたま市放課後子ども居場所事業について議会での動きと事業内容をお伝えしてきました。その後事業者の選定で、プロポーザルによる公募も始まっています。これまでの内容を踏まえ役員会では、現役の保護者の声を要望、活動の原点とするため、この事業に対しての疑問点、感じていること、今後どのような保育を求めているか、出席している保護者、支援員で意見を出し合いました。

参加者からの声

- ・保護者、子ども、保護者運営にかかわってきた人、それぞれにとっていい所となるメリットも踏まえ、子どもの柔軟性の部分で新しい場に慣れていく面と、学童のお迎え時に楽しそうにしている姿を見ると、必要とも感じるのでは、どちらがいいとは言えない…。
- ・一年生の保護者としては、寄り添いの環境を前提に、子どものチャレンジの場と考えるので、大人数の子どもたちの把握しきれないのではないかという不安もあり、受け入れにくい部分がある。
- ・子どもたちにとっての安全面の心配が大きい。17時以降の一人帰り、多くの児童がいた場合、非常時の対応がどのようにできるのか、学童保育では普段の生活の中で、子ども同士の集団の動きも訓練になっている。学童保育より安全確保ができない事業を展開していくことに疑問が残る。
- ・事業者によっては、塾のように色々なオプションつけて、通う子どもに差が出てしまうのではないかと？利益が出なかった場合、事業者の撤退の心配もあるので、その場合子どもたちの行き場が無くなることもあるのではないかと？
- ・子どもたちの成長と生活の場を保障していくには、適正な規模、継続的なかわりが大切になってくる、居場所事業は安全な遊びの場の提供、地域の子どものつながりの場となるのであればよいが。事業が違う。本来はどちらも良くなるのがベストではあるが。

など、様々な意見が出されました。その中で、やはり事業の違いとして、居場所事業は「遊びの場」学童保育は「生活の場」であることが確認できました。

そのうえで、居場所事業としての良さもありますが、子どもの育ちと生活を保障する場所として、安心して子どもを預けることができる学童保育の必要性を整理し、存続していくこと、これら目的の異なる2つの事業が保護者にとって選択肢となるような制度を求めていくことが、今後の方向性となりました。

来月以降の三役、役員会の議論を通して、具体的な要望項目としての形を考えていきたいと思っております。

委員会報告

10/21 第2回安心安全マニュアル委員会

第1回目の委員会に引き続き、アレルギー対応マニュアルの内容を確認しました。日々の対応で気を付けること、また入室時の面談で情報の共有等、確認し完成につなげました。近日中に完成版をクラブへ送付しますので、各クラブでのマニュアル作成、見直しにご活用ください。

安全計画策定に向けた取り組みでは、安全計画の作成上の留意点や、クラブでの具体的な活用方法等の方針が市から示されておらず、疑問点や作成上の困りごとを担当課に届けるため、一度委員の方で作成したものを基にして、意見を集約しました。次回の委員会では、その結果も含め、より具体的な内容について議論をしていきたいと思っています。



10/28 第三回保護者会活性委員会

この間、各クラブで行っている行事や懇談会の内容、その準備や企画に関する情報等が共有されると、各クラブで取り組む前段階として参考になるので、その為に必要な情報を改めて集め、事例集を委員会で作成することになり、各クラブに向けてアンケートを行いました。その結果を基に、より具体的に知りたい情報がないか確認を行い、追加の情報は個別にクラブに確認することになりました。完成しましたら、クラブへ共有しますので、今後の行事等の取り組みにご活用ください。

今年度は国の出している運営と保育の自己評価に取り組むことを検討しています。自己評価の実施自体は国に努力義務とされているものですが、委員会ではこれを保護者と支援員がクラブについて話すきっかけに活用できるのではと考えています。

具体的なチェック項目の文言や内容、活用の仕方は引き続き議論していきたいと思っています。

事務連絡

○全国学童保育研究集会 11月4・5日(土・日)

最終149名の参加申込がありました。 内訳：保護者17 支援員121 その他11

参加費は、市連協の参加費補助から支出しています。参加された感想を、保護者会でも共有していただけると幸いです。よろしく願いいたします。

○さいたま市就職説明会 1月27日(土)13:30~16:30 浦和コミュニティセンター15集会室

さいたま市主催で開催します。現在運営体に向けて出展事業者の募集を行っています(〆切11/30)

求職者をより多く集めるため、市の公式Twitterやホームページ「も活用するとのことですので、市連協も情報の拡散等協力をしていきたいと思っています。より多くの事業者に出展していただきたいと思いますので、現状人員を募集しているクラブは積極的にご参加ください。

今後の日程

11月18日(土)	9:30~12:00	三役会	13:30~15:00	指導員を支える委員会
11月25日(土)	9:30~12:00	役員会		
12月9日(土)	9:30~12:00	三役会	13:30~15:00	安心安全マニュアル委員会
12月16日(土)	9:30~12:00	役員会		



発行：さいたま市学童保育連絡協議会 TEL 048-840-0962 / FAX048-840-0963

※このニュースはクラブのすべての保護者の方がご覧になれるようご配慮ください